

人事委員会議事録（第1631回）

1 開催日時

令和2年4月6日（月）17：00～17：50

2 開催場所

兵庫県人事委員会 審理室

3 会議に出席した者

| | | |
|-------|-------|---------------|
| 委員 | 松田直人 | 委員長 |
| | 鈴木尉久 | 委員 |
| | 長尾真 | 委員 |
| 事務局職員 | 西村嘉浩 | 事務局長 |
| | 森本剛史 | 任用課長 |
| | 古川卓哉 | 給与課長 |
| | 岡野揮代美 | 任用課副課長兼総務審査班長 |
| | 小倉豊道 | 給与課副課長 |

開 会

第1号議案

議事録の承認を求める件

人事委員会議事録（第1630回）について審議の結果、原案どおり承認した。

第2号議案

専決処分をしたものにつき承認を求める件

－人事委員会事務局公文書管理規則制定の件－

任用課長が、令和2年3月31日付けで委員長が専決処分を行った標記規則の内容を説明し、審議の結果、原案どおり承認した。

第3号議案

専決処分をしたものにつき承認を求める件

－人事委員会事務局公文書管理規程制定の件－

任用課長が、令和2年3月31日付けで委員長が専決処分を行った標記訓令の内容を説明し、審議の結果、原案どおり承認した。

（委員からの質問）

公文書ファイルは、電子化して保存するのか。

（事務局）

電子文書もあるが紙文書が多く、紙で作成・取得した文書は紙で保存する。
(委員からの質問)

保存期間が満了した後の公文書は、県公館で保存することになるのか。
(事務局)

保存期間の満了後は、一般の利用に供するため歴史資料として保存すべきものは、県公館に移管して保存し、それ以外のものは廃棄する。

報告事項 1

人事委員会年報（令和元年度）

任用課長が、標記年報の内容等を報告した。

(委員からの質問)

苦情相談は令和元年度に15件とあるが、これは昨年度と比べて増えているのか。

(事務局)

平成30年度も15件である。

(委員からの質問)

パワハラ・セクハラ的苦情処理は6件だが増えているのか。

(事務局)

平成30年度も6件である。

報告事項 2

職員採用試験（令和元年度）の実施結果

任用課長が、職員採用試験全体の実施結果を報告した。

(委員からの質問)

辞退者数は昨年より増えているのか。

(事務局)

合格者数や試験区分が異なるため単純比較はしづらいが、競争試験はほぼ同数、選考試験、障害者選考試験はやや増えている。

報告事項 3

職員採用試験説明会（令和元年度）の実施結果

任用課長が、職員採用説明会全体の実施結果を報告した。

(委員からの意見)

昨年度は他の団体や国が大卒程度の職員採用試験の申込者数を11%程度減らしている中、説明会等を頑張って申込者数を維持できたと思うが、今年度は新型コロナウイルスによる説明会の中止で広報活動は厳しい状況ではないのか。

(事務局)

昨年度は78回開催予定のうち、2月末以降、説明会（計15回）が中止となった。今後は小まめに記者発表をするなど情報発信に努めていきたい。

報告事項 4

警察官採用試験（令和元年度）の実施結果

任用課長が、警察官採用試験全体の実施結果を報告した。

（委員からの質問）

退職警察官の再採用選考試験の受験年齢に制限はあるのか。

（事務局）

特に制限は設けていない。子育て・介護等で退職した30～50歳代の幅広い年齢層の方が受験している。

報告事項 5

任命権者が行った処分

任用課長が、教育委員会が行った5件の懲戒処分の内容及び理由を説明した。

閉 会